



# 富士山お山開きウォーク 世界遺産神社巡り

2021.07.10 12km ゆったり8km

## コースの概要

**神田川ふれあい広場**でコース説明と体操をしてウォークスタート。  
**浅間大社**で参拝をしてまずは**御神幸道**を歩き、**舞々木墓地**で早めの給水休憩です。**御神幸道**を離れて**賽(さい)の河原の六地藏、重林寺**を過ぎ、舟久保から国道469を北上、**富士根北公民館**でトイレ休憩になります。その手前に**二又十三仏、二股村一字一石経塚**があります。休憩後は**社領公会堂前の石造物**を右手に見ながら進み、**富士根北中学校前**の信号の次の交差点を左折、北上して**村山道の道標、東見付跡**を経由して昼食場所の**村山浅間神社**に向かいます。ここはやや急な坂道です、頑張りましょう。グループ別の到着ですから、出発時間も多少ずれるかもしれませんが、役員の指示に従ってください。昼食後は**西見付跡**から国道469沿いを歩きます。車の通りが多いので注意願います。**南陵工業団地**の手前で道路横断して歩道を進みます。**富士山環境交流プラザ**前の信号で右折、すぐに左折して**山宮浅間神社**に向かいゴールです。ここから**富士宮駅**まではバス移動になります。原則として定員の半数の乗車ですが、ご夫婦やすでに2度のワクチン接種が完了している方同士の場合はこの限りではない可能性があります。ここで解散して各自帰宅することも可能です。その場合は役員に申し出てください。  
急坂を避け、短縮路を希望される方はゆったりコースを選択してください。**富士根北公民館**から国道469を北上し、**西見付跡**から**村山浅間神社**に向かうコースです。そして**村山浅間神社**で昼食後はバスで富士宮駅に向かいます。

## 行事参加中のコロナ対策

- ・マスクを着用し、密にならないよう間隔をあけて歩いてください。
- ・補食、お菓子等は自分用のみとし、他人にはあげないでください。
- ・大声での会話は控えてください

## 次回申込（昼食場所で）

### 夏の薩埵峠ウォーク

- ☆期 日 7月 25日(日)
- ☆集 合 富士宮駅南口 8:20
- ☆参加費 2000円(お弁当付き)  
JR運賃自己負担の場合:1000円
- ☆決 切 7月 20日(火)

## 緊急時連絡

- 山田修三 090-1785-1895
- 里見祥一 090-6767-2474

## 参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

## コース

**ウォーク** 神田川ふれあい広場(WC・体操・スタート・参拝)・・・舞々木墓地・・・賽の河原の六地藏・・・  
9:00～20 10:00～05 10:20  
二又十三仏・二股村一字一石経塚・・・富士根北公民館(WC)・・・社領公会堂前石造物  
11:00～10 11:20～35  
・・・横沢村山道の道標・・・村山浅間神社(昼食・WC)・・・西見付跡・・・  
12:40～13:30

**復路(バス)** 山宮浅間神社＝富士宮駅南口  
14:20～14:30 14:30 14:50

- \* ゆったりコース:富士根北公民館から国道469を進み西見付側から村山浅間神社に向かい、昼食後はバスで富士宮駅に戻る。
- \* 山宮浅間神社からの帰宅バスは原則定員の1/2の乗車としますが、ご夫婦やすでに2度のワクチン接種が完了している方同士の場合はこの限りではない可能性があります。

時間はグループ分けした際の先頭グループの時間を示す。後発グループはここに示す時間より遅くなる。



ソーシャルディスタンスを保って  
元気に歩きましょう。  
**コロナに負けるな！！**

## 二股村一字一石経塚

平たい石一つに一文字ずつ經典の文字を書き写し埋葬したもので、江戸時代に盛行したとされる。この経塚は宝永噴火で犠牲になった人々を供養するために作られたと考えられている。道の拡幅に伴い発見されたもので、約52000個の石が発掘され、石には墨で一文字ずつ經典の文字が書かれていた。

## 二又十三仏

十三仏とは死後の世界の審判を行う十三の仏様で、江戸時代になって日本で考えられたとされる。今日、十三回忌までの追善供養を司る仏様たちと言われている。十三の諸尊は、古より日本人に信仰されてきたなじみ深い仏や菩薩である。(不動明王、釈迦如来、文殊菩薩、普賢菩薩、地藏菩薩、弥勒菩薩、薬師如来、観音菩薩、勢至菩薩、阿弥陀如来、阿閼(あしゅく)如来、大日如来、虚空蔵菩薩)

## 社領公会堂前石造物

馬頭観音、聖観音、題目塔、庚申塔などがある。これらの石造物は道路改修や土地造成などで元の場所から移動され、ここに集められたものである。

## 見付跡

元村山集落の東西のはずれに「東見付」「西見付」と呼ばれる場所がある。ここは集落の出入口であり、江戸時代末の登山案内図には書かれている。